

第17回 建設・産業小委員会（議事概要）

日 時 平成15年7月15日（火） AM9:30～AM11:15

場 所 JA 京都丹後久美浜支店

出席数 14人

傍聴者数 0人

主な議題

（1）合併協定について

議事経緯

委員長あいさつ

会議の成立確認

議事

（1）合併協定について

主な意見

委員 均衡ある発展をめざして協議したということの後世に伝えるためにも、合併協定書には協議にあたっての基本方針や理念、どういうまちづくりにしていくかといった抱負といったものが、序文という形で最初に記載できないか。

事務局 合併協定書は、協議して確認いただいた合併協定項目について、項目別に内容をまとめ委員に署名していただくものに、新市建設計画と調整結果を記載した事務事業調書を付け3冊で一つのものという構成になっている。その中の新市建設計画に、現在の6町の概況や合併の必要性、合併協議にあたっての3つの基本理念や新市の姿を考えていく7つの基本施策ということで掲載している。

委員 合併協議の当初にはなかった、住民サービスを低下させないよう役場を市民局とし、職員を半数程度残すといった新市の姿が描けてきていると考え、協定書については一定評価する。

委員 新市建設計画策定小委員会では、計画の作成にあたり理念や方針といったことからスタートしており、合併への取り組みや新市のあるべき姿、またその文言等も含め委員会で十分協議されており、すべて計画に織り込み済みと考えている。

委員 確認された合併協定書は、どこで誰がその内容について保証していくのか。

事務局 協定書が議会で議決されると引継ぎ文書となり、職務執行者から新市の市長に引き継がれるので、協定書の最後に「合併協議会での協議結果については、これを尊重するものとする」という文章を入れている。先進例では、こうしたことで協議結果が基本計画に盛り込まれている。また、新市建設計画の中で条例設置する地域振興協議会に、この建設計画の履行についてチェックする権限を設けている。

委員 総務・企画・議会小委員会で協議されている一般職や特別職の身分、組織・機構

については確認されておらず、その部分について空白なので、もっとその部分について協議するべきではないか。

委員 組織・機構については非常に関心が高く、この小委員会でも議論する場が設けられないか。

委員長 他の小委員会の協議事項については、合併協議会の場で意見を出していただきたい。

委員 住民説明会の中で、市会議員の最初の選挙は小選挙区でという声が出ているがどう考えるか。

委員 一般から出ている3号委員として、合併協議会の場で小選挙区制を出したが、議会から出ている2号委員の賛同が得られなかった。

委員 すでに協議会での確認事項であり、小委員会の場に出すのはいかなものか。

委員 大宮町議会では大選挙区という意見が大半であった。実際、選挙は大変かもしれないが、この問題を元に返すと他のことにも波及する可能性があり、協議会で確認されたのだから仕方がないと思う。

委員 丹後町では、利益誘導にならないよう、また堂々とやるべきということで特例を使わないこととなった。また、住民説明会に議員が手分けして出席し意見を聞いていると、「住民投票はやるべき」、「支所機能の充実」ということが多かった。昨年の住民説明会では、丹後町には海と観光の機能をいただきたいという意見もあったが、示された組織・機構の中には見えてこない。議会の中でも、サービス低下、不便、寂れるといった3つの不安を解消するための支所の充実ということで、部なり課を持ってくるよう努力するという話もある。

事務局 支所を残すということで、ランニングコストの削減はできなくなっており、将来の住民負担ということにも配慮して組織については議論していただきたい。

委員 住民投票をするということになる場合、今後のスケジュールにどう影響するのか。また、期日が遅れると交付税に関係するのか。

事務局 期日に合併ということは可能だが、合併準備にかかる補正予算が提案できなくなるということで、準備不足のままの合併ということになる。また4月2日以降の合併となれば、普通交付税が6億円ほどの減額算定となり、平成16年度の財政に影響が出る。

委員 組織について、網野町に建設関係、大宮町に農林関係を持っていくと聞いているが、工事の届出等をする中で双方に関係のあることがあると考えるが、そういったことに対する細かい配慮や人員配置といったことが考えられているのか。

事務局 支所には農林等の住民サービスに係るものの窓口を置くこととしており、要望活動等についてはその案件が農林か建設かということも協議も相談もできるようにしている。府の組織で、本庁と振興局との関係も参考に理解をしていただきたい。

委員長 協議項目も全て終了したので、建設・産業小委員会を終結する。

文責 峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会事務局
(速報のため、事後修正の可能性あり)